

飛島村ふれあいの郷再編整備に関するサウンディング調査 実施要領

1. 調査の目的

飛島村では、村内の活気と魅力づくりを推進し、交流人口の増加やにぎわい創出を図るべく、「ふれあいの郷」を村内外における交流拠点として再編整備することを検討しています。本調査は、施設の整備や管理運営に関する関心、参画条件等のご意見を伺うことを目的として実施します。

2. 対象地の概要

対象地は、周辺に開発用地・居住地域がないエリアですが、国道から1区画隔てているものの、既存施設を事業用に有効活用できる場所です。

施設周辺には、東西に国道23号、南北に国道302号が通っており、周辺道路の混雑度は比較的 low、付近には伊勢湾岸道路や名古屋第二環状自動車道が通っており、名古屋方面、三重県方面どちらからでもアクセスしやすい立地です。

表 対象地の概要

所在地	飛島村竹之郷五丁目43番地
敷地面積	ふれあいの郷全体 27,824 m ² うち「にぎわいゾーン」(再編整備予定エリア) 約 20,000 m ²
都市計画上の位置づけ	市街化調整区域、農業振興地域

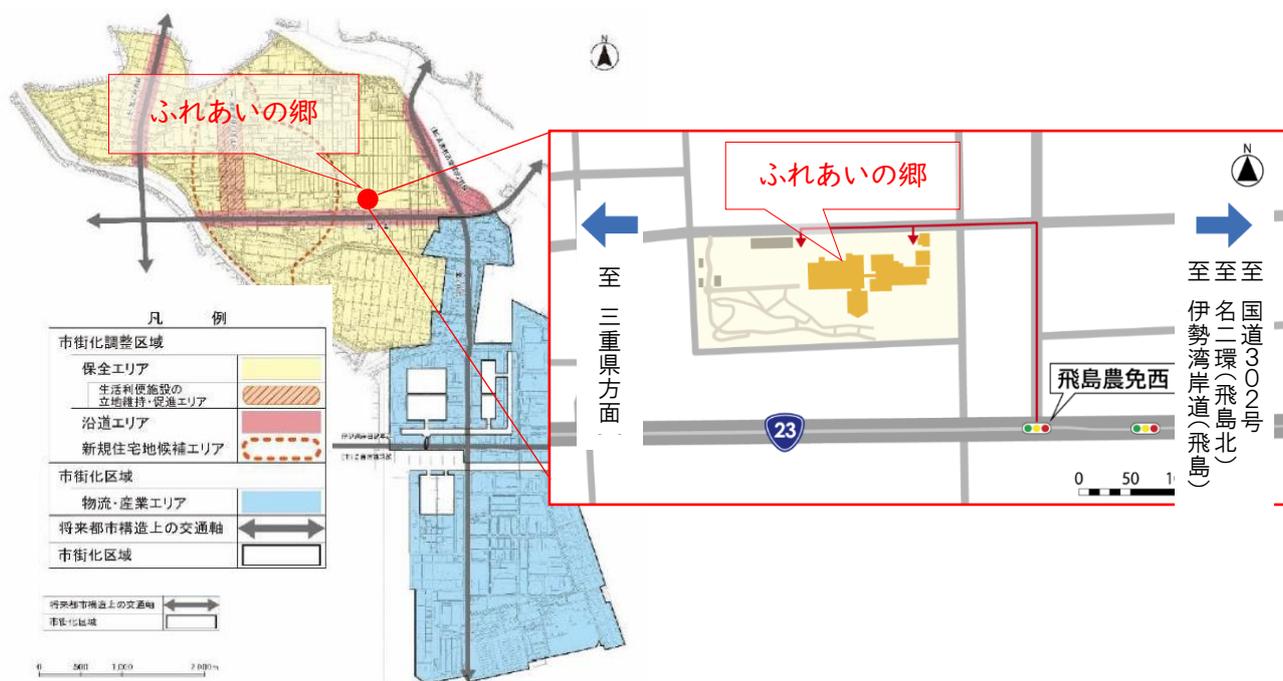


図 位置図

3. 再編整備プラン

【コンセプト】



図 コンセプト

【導入機能・手法】

にぎわいゾーン内に新たに以下の機能を導入します。温泉施設、飲食・物販店も全て村が整備し、運営に関しては、民間事業者が独立採算で運営するPFI又は指定管理などを想定しています。

- ・ 交流機能…誰でも利用できる温泉/飲食物販等/休憩スペース等
- ・ 産業振興機能…イベントスペース/チャレンジショップ
- ・ 観光機能…観光案内や情報発信
- ・ 駐車場機能…来訪者の増加を見据え駐車場を整備

【ゾーニングイメージ】

福祉ゾーンでは、現在の敬老センター、ふれあい温泉、高齢者生きがい活動センター（シルバー人材センター）、社会福祉協議会、さくら作業所を現状維持（再編整備エリアから除外）します。

にぎわいゾーンでは、現在の健康の森（足湯・ウォーキングコース）、エコプラザの敷地を活用し、交流機能や産業振興機能、観光機能、駐車場機能の整備を目指します。将来的に敷地が不足する場合は、段階的な敷地拡張も含めて検討を行います。



図 ゾーニングイメージ

【今後の事業スケジュール】

令和6（2024）年度	基本計画の策定、手法選定調査
令和7（2025）年度	公募資料の作成等
令和8（2026）年度	事業者選定、基本設計等
令和9（2027）年度	実施設計、建築工事等
令和10（2028）年度	建築工事、開業準備、運営開始

4. サウンディング調査

（1）調査対象者

本事業の実施主体となる意向を有するデベロッパー、温浴事業者、建設事業者、運営事業者等
※村外の事業者、飛島村の一般（指名）競争入札参加資格がない事業者も参加できます。
※事業者ではない個人などは、参加できません。

（2）求める意見

前述の事業対象地の概要や再整備プランを前提に、各機能規模、施設配置、事業スキームに関するご意見、ご提案等をお聞かせください。

※サウンディングへの参加申込があった事業者に対しては、別途、調査票及び詳細資料を送付いたします。

（3）調査スケジュール

村HPでの公表	令和6年10月4日（金）
参加申込期限	令和6年10月24日（木）
サウンディングの実施期間	令和6年10月21日（月）～11月1日（金） ※対面またはwebで1時間程度を予定しています。

（4）サウンディング調査への参加申込み

サウンディングへの参加を希望する場合は、別添のエントリーシートに必要事項を記入し、令和6年10月24日（木）までに、下記申込先にEメールでご提出ください。なお、件名は「サウンディング参加申込」としてください。

サウンディングへの参加申込のあった事業者宛てに、実施日時および実施方法（対面またはWEB）をご連絡します。

【申込先】

日本工営都市空間株式会社 担当：川口、越智、渡邊

E-mail：ml-to_saiseibikento@n-koei.co.jp

電話：052-979-3788

（5）留意事項

- ・サウンディングへの参加実績は、事業者公募等における評価の対象とはなりません。
- ・本サウンディング終了後も、必要に応じて追加の対話（Eメールでの問合せや文書照会等も含む）やアンケート等を実施させていただくことがあります。
- ・サウンディング調査の実施結果の概要については、公表する場合があります。